



- ・ 資料5-2、p17に記載の「地域完結型の医療・介護提供体制」について、福祉の状況の把握も重要と考える。特別養護老人ホームのベッドが空いてきている状況もあると聞かため、福祉が必要な方を病院で抱えてしまうことを危惧している。
- 新たな地域医療構想については、福祉との連携も当然必要と考えている。
  
- ・ 診療報酬の引き上げ等があったが、自治体病院では物価高騰の影響により経営が厳しいというのが現状。地域医療構想の策定について、自治体病院とどのような関係性で進めていくか。
- 病院経営については、昨年12月に成立した政府の経済対策を踏まえ、まず賃上げ等にかかる費用について、医療・介護等支援パッケージに基づいた対応を年度内に執行していきたい。また、令和8年には診療報酬改定があるが、それでも足りないということであれば県としても要望などを続けていきたい。地域医療構想において、自治体病院は重要な役割を担っていると考えており、どのように地域で必要な機能を分担していくのか各構想区域の関係者と議論していきたい。
  
- ・ 医療従事者の減少により、早期の治療、服薬のコントロールができない状況になると、重症化予防の大きな阻害要因になる。医師の偏在状況等について、定期的なモニタリングが重要と考える。
  
- ・ 医療と福祉について重なる課題が多くあると感じる。特に災害時の活動について、地域ごとに現状は異なるが、医療、福祉が一体となって行政と意見交換を行い、BCP策定や対策を検討していくよう体制を構築するのが望ましい。
- 保健所が地域の災害医療コーディネーターであるため、課題があれば保健所まで情報提供いただきたい。

#### 4 報告

##### (1)NICUの再編について 《資料6》

意見なし

##### (2)西村山地域における新病院の整備基本計画案について 《資料7》

###### ○いただいた主な御意見等

- ・ 精神科の設置予定がないが、術後のせん妄への対応の際に必要なと考える。どのように検討しているか。
- 今回の基本計画では診療科の構成までを決定し、具体的な運用は医師配置状況を踏まえ今後検討していく。統合先の1つである県立河北病院では総合診療医を増やしてきているため、総合診療機能で一定程度対応できると考えている。
  
- ・ 術後感染症のことを考え、歯科口腔外科を受診するなどの連携が必要だが、他の病院を受診するという対応となるのか。
- 他の病院、診療所と連携していくのが基本となると考えている。